

21 世紀金融行動原則環境不動産ワーキンググループ（第 2 回）

議事次第

日時：2013 年 2 月 6 日（水）15：00～17：00

場所：明治記念館 千歳の間

1. 用途変更による不動産の有効活用について（45 分）
 - ・事例の紹介（15 分）

明山淳也氏（UDS 株式会社 事業企画部 執行役員）
 - ・ディスカッション（30 分）

（論点の例）

 - 不動産ファンドの役割
 - ポートフォリオの多様化 等

2. 改修資金のファイナンスについて（45 分）
 - ・ディスカッション
 - （論点の例）
 - 法定耐用年数以内の物件の場合、不動産の鑑定評価への影響
 - グリーンリース契約の活用 等
 - （話題提供）
 - ・海外事例の紹介
 - ・環境不動産に関する政府支援策の紹介

3. 「都市の低炭素化の促進に関する法律（低炭素まちづくり推進法）」の紹介（15 分）

谷^{やが}貝雄三氏（環境省 総合環境政策局 環境計画課 課長補佐）

4. 次年度の活動について（15 分）
 - ・ディスカッション

配布資料

資料 1：出席者名簿

資料 2：講演資料

参考資料 1：海外事例の紹介（オーストラリア：グリーンリース／英国：グリーンディール）

参考資料 2：耐震・環境性能を有する良質な不動産の形成のための官民ファンドの創設